

【人権作文】

『私の第一歩』

母子小学校 6 年 檜田 里奈さん

夏休みのプールが終わって、家に帰ろうとしたときに、少しはなれていたみんなの方を見て、「バイバイ」と言いました。私は、はずかしがりやで、大きな声で言うのは苦手なので、手もふりました。しかし、「バイバイ」と返してくれませんでした。私の方を見ていた子もいたのに・・・いつもなら、みんなが話していても、「バイバイ」と返してくれますが、この日だけはちがってしまいました。私はその時、心が痛くなりました。どうして、「バイバイ」と言ってくれなかったのかな。手もふっていたのに、気づいてくれなかったのと心もやもやしました。「聞こえていないのならしょうがないけれど、言ってほしかったな。」と、そばにいた妹に言いました。でも、心もやもやとなったことを後でも、ちよつと言えばすむことなただけで、私には、言う勇気がありませんでした。



私の住む母子の地いきでは、毎日、おじいちゃん、おばあちゃんの方から「おはよう」や、「おかえり」「こんにちは」とやさしく笑顔で言ってくれます。私はそんなおじいちゃんやおばあちゃんに会うとほつとします。また、学校の行事が近づいてくると、「見に行くのを楽しみにしているよ。」と言ってくれます。そして、本番には、たくさんの方が見に来てくださることがとてもうれしいです。行事が終わって帰られる時には、「楽しかったよ。」や「上手やったわ。」な

ど温かい言葉をたくさんかけてくださいます。そんなやさしいおじいちゃんやおばあちゃんたちが大好きです。でも、いっぱいやさしい言葉をかけてもらって心の中では、うれしいなと思っただけで大きな声で自分からその気持ちを伝える勇気がありませんでした。

私は、妹には何も言えませんが、学校でも先生や友達に自分の本当の気持ちを伝える勇気がありません。

運動会には六年生が一人で一輪車演技をひろうすることにしました。私の選んだ曲は、明るくて元気いっぱい曲で私とは全然ちがう曲でした。お客さんの前で笑顔いっぱい演技することはおぼろげに思っていました。最後までやり切ることが



できました。二人の友達のはげましてくれたからです。人前で慣れない笑顔を見せてアイドルのように曲にあわせて歌を歌いながら一輪車に乗るのには勇気がいりました。

本番が終わって、大きなはく手をたたきました。「かわいかったよ。」「笑顔がとってもよかったですよ。」と喜んでくれました。私はやっぱり勇気をだして笑顔で一輪車演技をやり切ったよかったです。

私は、一輪車演技で、勇気を出してやり切ることの大切さを学びました。これからは勇気を出して、自分の正直な気持ちを伝えて、いろいろな人と出会う中でたくさんの方のことを学んでいきたいです。



人と人との豊かなつながり

林山 吉孝さん 長坂中学校 P T A

【スタート】

小学校育友会の役員になってほしいと誘いがあつた時、それまでまったく考えた事もなく、できないと思いつながらも、同和推進部の副部長をすることになりました。

人権とか差別問題について、子どもの頃、家で話題になることも少なく、親から話を聞くこともありませんでした。小学校高学年の時に、学校で同和学習をしました。何のことも分からず、正しい理解ができませんでした。ですから、どうすれば良いのか分からなまま一年が経ち、翌年には、同和推進部部長になりました。研究会や講演会などに多く参加しながら、前部長のアドバイスをいただき、『心を開いてつながろう』というテーマに決め、人のぬくもりを感じられることを大切にしていくなことをめざして取り組みました。

各団体組織の研修会、講演会などの活動に参加する事によって、生きていくのに必要なことを学び、自分を見つめなおすようにもなりました。それまでの自分は、自分の嫌な事やできない事からずっと逃げてきました。しかし、逃げるのではなく、かけがえのない人とつながり、親として頑張る姿を子どもに感じてもらいたいと思うようになりまし。

【研修から学んだこと】

家では妻に対して、一方的に強く自分の気持ちを言うてしまう事が多かったのですが、妻の話をしっかり聞き話し合いをするように心がけられるようになりまし。

職場では、新入社員の教育や職場教育においても、入社した時のことや相手の立場を思い、丁寧に説明しながら教えられるようになりました。

【未来に向けて】

小学校育友会の副会長、会長役を終え、中学校の P T A の副会長、そして現在、会長を務めています。一〇年間の活動を振り返ってみて、自分はこれだけやったから分かってもらえると思っただけが満足するのではなく、相手の立場に立ったやさしさや思いやりが持てるようになりまし。

今後も、研修会、講演会などに参加し、自分を見つめなおす機会を積極的に取りながら、『人と人とのつながり』『人の優しさ』『人への思いやり』を大切に持ち、家庭生活に地域の活動に、また、学校支援ボランティアなどに、協力をしながら、生きていければと思っております。

【地域の協力を得て】

本庄小学校と育友会が全校生と保護者を対象にした『人権標語づくり』に取り組みまし。

家ではなかなか言葉で伝えられない気持ち、子どもから親へ、親から子どもへ伝える『親子ラブレター』を部員や役員、先生方の協力を得ながら行いまし。

人とのつながり、人のやさしさ、思いやりを強く感じまし。

周囲の人や先生からの提案で、荒友会や地域の人々の協力を得て、

友会や地域の人々の協力を得て、

わたしのまちの地域部会開催のお知らせ
参加無料
広野地域部会
日時：1月26日(日)13時～15時
場所：広野市民センター多目的ホール
講師：廣山雄一さん(三田観光ガイド)
テーマ：『地域力～次世代に語り継ぎたいふるさと広野～』
あかしあ台地域部会
日時：2月2日(日)10時30分～12時
場所：ウッディタウン市民センター大会議室
講師：三遊亭楽団治さん
テーマ：『人と人・笑顔と笑顔』
三輪・松が丘地域部会
日時：2月8日(土)13時30分～15時30分
場所：総合福祉保健センター多目的ホール
トーク&コンサート：ESPERANZA えすぺらんさ
テーマ：『明日は今日より きっと幸せ』